



技術研究組合 FC-Cubic 関係各位

FC-Cubic ニュース（2026 年 1 月 15 日配信）

新年、明けましておめでとうございます。

昨年は、水素・燃料電池にとって変化の多い 1 年でした。米国で政策に大きな変化があり、欧州でも計画に対して遅れが出ている中、中国、中東の存在感が増しています。

水素を活用していくためには、低炭素水素コストの更なる低減と、その活用のための需要の拡大が求められます。

技術研究組合 FC-Cubic は、日本がこの領域をリードするための「NEDO 燃料電池・水素技術開発ロードマップの目標達成に向けた燃料電池と水電解技術の評価解析プラットフォーム」の NEDO 新規事業を受託しました。

また、昨年 10 月に一般社団法人 FC-Cubic を設立し、今年 4 月から技術研究組合 FC-Cubic の事業を引き継ぎます。

第三者機関として産業界、学術界からその存在を期待される組織として活動して参る所存です。

年頭にあたり、組合員様には、継続して一般社団法人にもご参加頂き、更なるご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

〇トピックス

・12 月 15 日に NEDO PEFC 評価解析プロトコル 2025 年版が公開されました。

https://www.nedo.go.jp/library/PEFC_CELL_Protocol.html

・第 18 回 FC-Cubic オープンシンポジウム

第 18 回 FC-Cubic オープンシンポジウムは、2025 年 12 月 19 日(金) 東北大学 青葉山キャンパス 東北大学災害科学国際研究棟 1F 多目的ホールにて講演会を開催し、併せて 3GeV 高輝度放射光施設 NanoTerasu（ナノテラス）の施設見学会を開催しました。

講演会はオンラインを含めたハイブリッド開催し、会場参加：約 90 名（関係者含む）、オンライン：約 180 名以上の方々に参加いただき、講演会終了後のナノテラス施設見学会は、63 名の参加者を 4 グループに分かれて約 2 時間の見学会を実施しました。

・FC-Cubic 片山分野長がシミュレーションバリデーションのための実験データ提供という形で貢献した九州大学の井上先生との共著論文が publish されました。

Influence of the catalyst layer and carbon structure on the cell performance: Simulation of the reaction and mass transport in a PEFC

Journal of Power Sources, Volume 661, 1 January 2026, 238556

<https://www.sciencedirect.com/science/article/pii/S0378775325023924>

・2026 年 2 月 13 日に第二回 革新的 GX 技術創出事業（GteX）公開シンポジウムが開催されます。（以下案内文）

https://www.jst.go.jp/gtex/event/gtex_vol2/

GteX は 2050 年カーボンニュートラルの実現に向け「蓄電池」「水素」「バイオものづくり」の研究開発を推進しております。
本シンポジウムでは、研究成果の紹介に加え産業界の視点を交え、今後の研究の方向性や実用化に向けた取り組みについて議論いたします。

産学官の幅広い分野の皆様のご参加を心よりお待ち申し上げます。

■日時：2026 年 2 月 13 日（金）12:00～17:00

■場所：NS スカイカンファレンスホール（東京都新宿区西新宿 2 丁目 4-1）

■開催方式：対面開催のみ

■参加申込登録期日：2026 年 2 月 10 日（火）正午迄

<お問い合わせ先>

JST 未来創造研究開発推進部

E-mail : gtex@jst.go.jp

・第 12 回 FC ワークショップ

2026 年 2 月 20 日（金）に材料解析技術に関するワークショップを東京国際交流館にて開催します（現地参加のみ）。
評価解析プラットフォームで培った最新の燃料電池・水電解の評価解析技術のご紹介、分析機関の先端分析技術や劣化解析のご紹介、及び分析・解析に関する個別の技術相談会、を企画しています。

参加申込受付中ですので、下記リンク先より申込下さい。

<https://pf.fc-cubic-event.jp/12th-ws-info/>

・3 月 17～19 日に「H2 & FC EXPO ～ 水素・燃料電池展 ～」が東京ビッグサイトで開催されます。山梨県の出展ブースにて FC-Cubic のポスターが展示され、18 日には守谷副所長が講演を行います。

<https://www.wsew.jp/hub/ja-jp/about/fc.html>

・2025 年 9 月 27 日に行われた民間放送教育協会・山梨大会（主催：山梨放送）の「やまなし発！水素のチカラ」が YouTube にて公開されました。

https://www.youtube.com/playlist?list=PLU1QtUsCfC3alf_pVq4_b3Hn5rbrDIYyf

○施設見学

11 月 20 日 株式会社 IDAJ 様の 7 名様が視察されました。

11 月 27 日 田中貴金属工業株式会社様の 3 名様が視察されました。

11月28日 東京科学大学ゼロカーボン研究所様の58名の皆様が視察されました。
11月28日 ジョンソン・マッセイ・ジャパン株式会社様の小森社長が視察されました。
12月2日 高圧ガス保安協会（KHK）様の加藤会長、戸邊理事様ほか、4名様が視察されました。
12月3日 International Fuel Cell Workshop 2025（IFCW 山梨大）様の10名の皆様が視察されました。
12月12日 福岡経済同友会様の14名の皆様が視察されました。
12月16日 株式会社 SUBARU 様の4名様が視察されました。

○お役立ち技術情報

・NEDO 事業「燃料電池の普及拡大に向けた人材育成講座」

2024年度にて事業は終了いたしました。NEDO から了解を得て、引続き2年間、ホームページを維持可能となりました。
講師の先生方にも賛同いただくことができましたので、引き続きご利用いただくことができます。

新規の過去の12回の講座の視聴を希望される方は、

ikusei@fc-cubic.or.jp へご連絡をお願いいたします。ログイン方法をご案内いたします。

・2025年3月5日に2024年度 NEDO 燃料電池・水素技術開発ロードマップの改訂版・水電解技術開発のロードマップが公開されております。

https://www.nedo.go.jp/library/battery_hydrogen.html

・2025年2月12日に開催された NEDO 燃料電池・水素技術開発ロードマップの改訂版の発表動画および資料が公開されております。

https://www.nedo.go.jp/events/report/Z2SE_00016.html

○FC-Cubic で一緒に燃料電池の研究開発をしませんか？

FC-Cubic では研究員を募集しております。詳しくは HP をご覧ください。

・公募情報：<https://www.fc-cubic.or.jp/offer.html>

・問い合わせ先：<https://www.fc-cubic.or.jp/contact/>

○組合員（理事組合員、一般組合員）、賛助会員を募集しております。この機会にご検討ください。

組合員（理事組合員、一般組合員）は法人で1つの議決権と選挙権を有します。

賛助会員は国立大学法人並びに学校法人等、自治体等の団体及び個人が対象で、

組合員との相違点は議決権と選挙権を有しない点です。

組合員・賛助会員は、オープンシンポジウムの講演資料等組合員限定の資料等を入手することが出来ます。

その他組合員対象の特典がございます。いつでも募集しておりますので、この機会にご検討ください。

・問い合わせ先：<https://www.fc-cubic.or.jp/contact/>

○現在の組合員および賛助会員（1月15日現在）

2026年1月1日付けで、賛助会員に公益財団法人高輝度光科学研究センター（JASRI）が加入されました。

組 合 員 ： 57 企業 1 独立行政法人 5 大学 1 地方公共団体 計 64 組織

賛助会員： 13 大学 4 高専 1 地方公共団体 5 団体 計 23 組織

次回のニュース配信は2月13日頃を予定しております。

本ニュースは、これまで FC-Cubic オープンシンポジウム等、
FC-Cubic 開催のイベントにご参加いただきました皆様にお送りしております。

本ニュースが不要な方は、以下まで連絡をお願いします。

〒400-1507 山梨県甲府市下向山町 3147 番地

米倉山次世代エネルギーシステム研究開発ビレッジ内

TEL：055-213-0360 FAX：055-213-0356

E-mail：contact@fc-cubic.or.jp
